



Title	田邊歐教授略歴・業績表
Author(s)	
Citation	IDUN -北欧研究-. 2025, 25
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/100746
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka



田邊 欧 教授

田邊 欧教授

略歴

- 1960.1 兵庫県神戸市に生まれる
1978.3 兵庫県立芦屋高等学校卒業
1978.4 神戸女学院大学 文学部英文科入学
1982.3 同卒業（文学士取得）
1982.4－1983.3 神戸大学 医学部法医学教室研究補佐員
1983.4 大阪外国語大学外国語学部・デンマーク語学科入学
1986.9－1987.6 コペンハーゲン大学人文学部北欧語研究科にデンマーク政府
国費留学
1988.3 大阪外国語大学外国語学部・デンマーク語・スウェーデン語学科卒業
（文学士取得）
1988.9 コペンハーゲン大学人文学部北欧語研究科第一課程入学
1990.6 同修了（Exam.art 取得）
1990.9－1991.3 コペンハーゲン大学人文学部北欧語研究科第二課程在籍
1992.4－1994.12 大阪外国語大学外国語学部 講師
1995.1－2008.3 大阪外国語大学外国語学部 助教授
2008.4－2010.12 大阪大学 世界言語研究センター 助教授
2011.1－2012.3 大阪大学 世界言語研究センター 教授
2012.4－2021.3 大阪大学言語文化研究科 教授
2021.4－2025.3 大阪大学人文学研究科 教授
1991.4－1992.3 大阪外国語大学 非常勤講師
1998.4－2020.3 関西学院大学 非常勤講師
2005.4－2011.3 梅花女子大学 非常勤講師
2018.4－2020.3 同志社大学 非常勤講師

業 績 表

著書（単著・共著・編著）：

1. 風呂本惇子・楠瀬佳子・池内靖子編『女たちの世界文学—ぬりかえられた女性像』, 400pp. 「父権性の中の性—現代デンマーク女性文学にみられる女性像」担当. pp.11-26. 松香堂書店. 1991年6月.
2. 大阪外国語大学デンマーク語・スウェーデン語研究室編『デンマーク・スウェーデン社会福祉用語集 — 高齢者・障害者福祉編 —』, 214pp. 「デンマーク編（[UT]の署名の項目担当）」. 大阪外国語大学. 1996年3月.
3. 大阪外国語大学女性研究者ネットワーク編『地球のおんなたち』, 299pp. 「デンマーク文学にみる女性—現代女性作家が女性を捉える意外な視点」担当. pp.200-207. 嵐野書院. 1996年5月.
4. 百瀬宏・村井誠人編『読んで旅する世界の歴史と文化 北欧』, 377pp. 「北欧と日本の交渉史—二人のデンマーク人作家の見たフジヤマ」, 「デンマーク文学事情—女性作家の興隆」, 「北欧の音楽—北欧音楽の魅力さまざま」, 「デンマーク映画」, 「デンマークのフェミニズム」担当. pp.71-72; 137-139; 182-183; 190-192; 220-222. 新潮社. 1996年5月.
5. 橋本淳編『デンマークの歴史』, 222pp. 「第6章 デンマークのロマン主義とアンデルセン」担当. pp.138-147. 創元社. 1996年6月.
6. 子どもの本・翻訳の歩み研究会編『図説 子どもの本・翻訳の歩み事典』, 398pp. 「子どもの文学の誕生—デンマークに持ち帰られたアンデルセンの翻案童話をめぐって」担当. pp.44-45. 柏書房. 2002年4月.
7. 浅野仁他編『デンマークの歴史・文化・社会』, 166pp. 「第4章 詩人アンデルセン」, 「第5章 現代のデンマーク文学一個と向かい合う北欧社会」担当. pp.64-71; 72-79. 創元社. 2006年3月.
8. 大阪外国語大学デンマーク語・スウェーデン語研究室編『スウェーデン・デンマーク福祉用語小辞典』, 84pp.+99pp. 「デンマーク編（[UT]の署名の項目担当）」. 早稲田大学出版部. 1998年7月.
9. 大阪外国語大学デンマーク語・スウェーデン語研究室編『スウェーデン・デンマーク福祉用語小辞典〔新装版〕』, 84pp.+99pp. 「デンマーク編（[UT]の署名の項目担当）」. 早稲田大学出版部. 2001年8月.
10. 谷悦子・田辺欧・鶴野祐介共著『児童文学の源泉としてのアニメーション』, 75pp. 「アンデルセン童話にみるアニメーション」担当. pp.26-52. 梅花女子大学. 2008年3月.

11. 村井誠人編著. 『デンマークを知るための 68 章』, 416pp. 「第 34 章 近代文学にみるアンデルセン童話のアレゴリー」, 「第 35 章 現代文学にみるアンデルセン童話のアレゴリー」, 「第 36 章 現代のデンマーク児童文学」担当. pp.210-214; 215-220; 221-225. 明石書店. 2009 年 6 月.
12. 『待ちのぞむ魂—スーデルグランの詩と生涯』, 381pp. 春秋社. 2012 年 11 月 30 日.
13. 田辺欧・大辺理恵編著. 語学教本『デンマーク語で四季を読む』, pp.286. (フィクションテキストにおける語句の日本語訳・説明 (第 5 章～第 8 章). 作家解説. 田辺担当分のコラム. エピローグの詩訳担当). 溪水社. 2014 年 3 月.
14. 村井誠人編著. 『デンマークを知るための 70 章』, 392pp. 「第 46 章 現代デンマーク文学事情—女性の書くオートフィクション」, 「第 47 章 デンマークが生んだ世界文学作家—21 世紀にカレン・ブリクセンを読む」担当. pp.245-248; 249-253. 明石書店. 2024 年 2 月.

著書（監修）：

1. 監修・こどもくらぶ編著『きみにもできる国際交流㉚ デンマーク・スウェーデン・ノルウェー』, 47pp. 偕成社. 2001 年 1 月.
2. 監修・印刷博物館編『読みつがれる童話—アンデルセン生誕 200 年展』, 139pp. 印刷博物館. 2006 年 2 月.
3. 脚本監修「笠松泰洋作 『音楽×空間』 Vol.3 モノオペラ「人魚姫」」. 兵庫県立芸術文化センター. 2011 年 9 月.
4. 監修「今も愛される「童話の王様」アンデルセン」, pp.18-29. 『マンガ 世界と日本の人伝 100』. 第 4 卷. 富士山みえる著. 2020 年 3 月.

翻訳・監修翻訳：

1. ディア・トリア・メアク著『冬生まれの子ども』, 412pp. ビネバル出版. 1993 年 3 月.
2. 菅原邦城・田辺欧・熊野聰・清水育男訳. K・ハストロップ編『北欧社会の基層と構造 3. 北欧のアイデンティティ』, 311pp. 「第二十三章 世帯」, 「第二十四章 家族」担当. pp.121-166; 214-223. 東海大学出版会. 1996 年 5 月.
3. 「エーディット・セーデルグラン詩集」, 『世界文学 (5)』. pp.85-121. 大阪外国语大学・世界文学研究会編. 2000 年 3 月.
4. グレン・リングトウヴィス著『泣いてもいい?』, 35pp. 今人舎. 2005 年 5 月.
5. 図録「デンマークが世界に誇るストーリーテラー～カーラン・ブリクセンをめぐる 16 章～」pp.122. デンマーク・日本外交樹立 150 周年記念ブリクセン展 (Karen Blixen 博物館主催). 2017 年 10 月.

6. 「『まぼろしの馬』(Spøgelseshestene: 1955)」, 『IDUN—北欧研究—』22号. 大阪外国语大学・デンマーク語スウェーデン語研究室. pp.175-194. 2019年3月.
7. 監訳『フィン・フォトンさんと量子力学』(翻訳・勝矢博子), 40pp. アグネ技術センター. 2020年12月.

論文:

1. Uta Tanabe, Minako Ito. "H.C.Andersens eventyrsprog – Omarbejdelse fra 〈Dødningen〉 til 〈Reisekameraten〉", *H.C.Andersen Studier*, Nr.11, pp. 47-58., H.C.Andersens Selskabet i Japan. 1991.
2. 「Villy Sørensen と Peter Seeberg の文学を通してみたアイデンティティーの問題」, 『IDUN』10号. pp.1-20. 大阪外国语大学・デンマーク語スウェーデン語研究室. 1992年3月.
3. 「1980年以降にみるデンマーク文学のテーマについて」, 『民主文学』3. pp.70-76. 1994年3月.
4. 「第一次世界大戦におけるデンマーク芸術運動一文芸誌 "Klingen"(1917-20 & 42)についての一考察」, 『大阪外国语大学論集』10号. pp.137-159. 1994年3月.
5. 研究ノート「アンデルセン童話のなかの花ニワトコをめぐって(その一)」, 『アンデルセン研究』12号. pp.27-32. 日本アンデルセン協会. 1994年6月.
6. 「トム・クリスティンセン“仮面”が象徴するもの」, 『IDUN』11号. pp.131-148. 大阪外国语大学・デンマーク語スウェーデン語研究室. 1994年12月.
7. 「北欧モダニズムの先駆者エーディット・セーデルグラン(1893-1923)－フィンランドのスウェーデン詩人の短き生涯」, 『世界文学(2)』. pp.155-178. 大阪外国语大学・世界文学研究会編. 1996年3月.
8. 「混沌から生まれる言葉－エーディット・セーデルグランの詩にみるモダニズム」, 『IDUN』12号. pp.1-14. 大阪外国语大学・デンマーク語スウェーデン語研究室. 1996年3月.
9. 「歌曲にみるアンデルセンの詩をめぐって」, 『アンデルセン研究』16号. pp.13-28. 日本アンデルセン協会. 1998年6月.
10. 「アンデルセン「影法師」考－ロマン主義における影のゆくえ－」, 『IDUN』13号. pp.13-28. 大阪外国语大学・デンマーク語スウェーデン語研究室. 1998年3月.
11. 「エーディット・セーデルグランの詩の背景－セーデルグランがオールソンに宛てた書簡から」, 『世界文学(3)』. pp.147-170. 大阪外国语大学・世界文学研究会編. 2000年3月.
12. 「アンデルセンと音楽－ロマン派作曲家たちとアンデルセン」, 『アンデルセン研究』18号. pp.1-24. 日本アンデルセン協会. 2000年6月.

13. 「デンマークに持ち帰られたアンデルセン翻案童話—『日本のお伽噺霞の衣』(「皇帝の新しい着物」)をめぐってー」, 『IDUN』14号. pp.323-344. 大阪外国語大学・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2001年3月.
14. 「作家と思索家のあいだ—Villy Sørensenにささげるオマージュー」, 『IDUN』15号. pp.145-164. 大阪外国語大学・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2003年2月.
15. 「インガ・クレステンセン『蝶の谷』考—不可視なものから可視なものへー」, 『IDUN』16号. pp.125-149. 大阪外国語大学・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2005年2月.
16. 「19世紀のヨーロッパとアンデルセン「読む」、「聴く」そして「見る」創作メルヘン」, 田辺歐監修・図録『読みがれる童話—アンデルセン生誕200年展』. 卷頭論文 pp.8-11(和文). pp.22-24(英文). 印刷博物館. 2006年2月.
17. 「アンデルセンと旅のナラティヴ(1)—『徒步旅行』にみる移動の表象」, 『IDUN』17号. pp.163-184. 大阪外国語大学・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2007年3月.
18. 「もう一つのアンデルセン翻案童話—『日本のお伽噺霞の衣』(「皇帝の新しい着物」)をめぐって」(論文13に新事実の加筆を加えた論文), 『図説児童文学翻訳大事典』第4巻(論文編). pp.282-299. 児童文学翻訳大事典編纂委員会. 2007年6月.
19. 「アンデルセンと旅のナラティヴ(2)『スウェーデン紀行』をめぐる一考察」, 『IDUN—北欧研究』18号. pp.115-134. 大阪大学世界言語研究センター・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2009年3月.
20. 「アンデルセンとシューマンの関係をめぐって—書簡にみる詩人と作曲家の対話ー」, 『IDUN—北欧研究』19号. pp.123-143. 大阪大学世界言語研究センター・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2011年3月.
21. 「インガ・クレステンセン—『蝶の谷 レクイエム』が紡ぎ出す円環世界」, 『現代詩手帖—北欧現代詩と出会う』. pp.126-134. 思潮社. 2013年3月.
22. 「しなやかなカオスから紡ぎ出される言葉—北欧モダニズム詩の先駆者 エーディット・スードルグラン」, 『現代詩手帖—北欧現代詩と出会う』. pp.110-116. 思潮社. 2013年3月.
23. 「北欧文学に関するインターネット検索について」(北欧諸国における情報の収集・管理・公開に関する多角的研究), 『IDUN—北欧研究』20号. pp.71-84. 大阪大学言語文化研究科言語社会専攻・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2013年3月.
24. 「Karen Blixen—運命を語り運命を生きる」, 『Denmark Loving vol.8』. pp.104-109. シルバーストーンJP. 2014年9月.
25. 「スードルグランの詩にみる時空間の両義性—“skymning”(黄昏)をめぐってー」, 『IDUN—北欧研究特別号』21号. pp.187-206. 大阪大学言語文化研究科言語社会専

攻・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2015 年 3 月.

26. 「ブリクセン文学にみる娛樂性—『まぼろしの馬』(Spøgelseshestene: 1955)ー」, 『IDUN—北欧研究』23 号. pp.171-184. 大阪大学言語文化研究科言語社会専攻・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2019 年 3 月.
27. 授業実践報告「スウェーデン語講読授業との協業による北欧文学ゼミの実践」(當野能之との共著), 『外国語教育のフロンティア』5 号. pp.193-202. 大阪大学人文学研究科外国学専攻・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2022 年 3 月.
28. 教材研究「文学教材を用いた講読とゼミの協業授業」(梅谷綾との共著), 『外国語教育のフロンティア』7 号. pp.187-196. 2024 年 3 月.
29. 研究ノート「ブリクセン文学にみる娛樂性—『復讐のしかた』(Gengældelsens Veje)の解読のしかた」, 『IDUN—北欧研究』24 号. pp.123-136. 大阪大学言語文化研究科言語社会専攻・デンマーク語スウェーデン語研究室. 2022 年 3 月.

その他（書評・解説・記事・報告・エッセイ等）：

1. 記事「現代デンマーク作家—ドーリト・ヴィルムセン—不条理の世界に愛の不在を描く作家」, 『季刊ダンマーク』6 号. ビネバル出版. 1989 年 9 月.
2. 記事「現代デンマーク作家—ベニー・アナセン—幅広く活躍する国民的作家」, 『季刊ダンマーク』8 号. ビネバル出版. 1990 年 3 月.
3. 記事「現代デンマーク作家—ディア・トリア・メアー—連帯のなかに人生を捉える作家」, 「デンマーク図書館案内—デンマーク王立図書館」, 『季刊ダンマーク』9 号. ビネバル出版. 1990 年 6 月.
4. 記事「現代デンマーク作家—ヴィリイ・セーアンセン—今世紀のゲオーウ・ブランデス①」, 「デンマーク図書館案内—大学図書館」, 『季刊ダンマーク』10 号. ビネバル出版. 1990 年 9 月.
5. 記事「現代デンマーク作家—ヴィリイ・セーアンセン—今世紀のゲオーウ・ブランデス②」, 「デンマーク図書館案内—KVINFO」, 「今日デンマークで活躍する女性たち」, 『季刊ダンマーク』11 号. ビネバル出版. 1990 年 12 月.
6. 記事「現代デンマーク作家—キアステン・トーロップ—現代教養小説にアイデンティティの行方を追って」, 『季刊ダンマーク』12 号. ビネバル出版. 1991 年 3 月.
7. 報告「アンデルセン童話の光と影」, 『年報・印刷館博物館 2005』. pp.80-88. 印刷博物館. 2007 年 2 月.
8. 書評「西成彦著『エクストラテリトリアル 移動文学論 II』」, 『比較文学』第 52 号. pp.191-195. 2010 年 3 月.
9. 小論「デンマークー自然との共生の中で. 子ども自ら観察し. 学ぶ自由で多様な教育

- がめざすものー」,『カスチョール:世界の文学教育その2』. pp.18-21. 2014年12月.
10. コラム「絵本をとおして“いのち”と“死”を子どもにつたえる」,『輝く子どものいのち』. p.72-74. いのちのことば社. 2015年4月.
 11. 書評「ビアギト・マスン. ピーダ・オーレスン編. 石黒暢訳『ガンと向き合う力:25人のデンマーク人がガン体験を語る』新評論」,『北ヨーロッパ研究』第12巻. pp.81-82. 2015年7月.
 12. 小論「『魔王』のルーツを訪ねて~デンマーク古歌謡とゲーテの出会い」, 第8回大阪大学×大阪音楽大学ジョイント公演・パンフレット『あなたがみるもの私にみえるものの 子どもの世界. おとなの世界』. 2016年11月.
 13. 小論「二十一世紀に北欧文学を読む—神話から紡ぎだされた詩と物語」,『學士會会報』. pp.42-46. 2019年5月.
 14. 小論「第14章 愛と哀しみの果て」,『映画のなかの「北欧』』. pp.68-71. 2019年9月.
 15. 小論「デンマーク黄金期文学の遠景にあるもの」,『ハマスホイとデンマーク絵画』. pp.54-55. 2020年1月.
 16. 小論「ダンサーを夢見て海を越えた作家 H.C. アンデルセン」,『熊川哲也 K-BALLET TOKYO バレエ公演「マーメイド」公演パンフレット』所収. 2024年8月.

学会発表・講演・講義等 :

1. 招待講演「ヴィルヘルム・ハンマースホイ展 静かなる詩情記念講演:19世紀末デンマークー黒衣の女性が語るもの」. 国立西洋美術館主催. 2008年11月.
2. 学会発表「19世紀末デンマークにおける黒衣の女性をめぐって」. 第7回北ヨーロッパ学会・研究大会. 2008年12月.
3. 学会発表「「越境文学」としてのアンデルセン研究」. 日本比較文学会・関西支部例会. 2009年4月.
4. 学会発表「開化期の阪神文化—比較文化史見地から—神戸におけるミッショナリの活動—教育と社会的貢献を中心に」(ワークショップ・講師) 第71回日本比較文学会・全国大会. 2009年6月.
5. 招待講演「アンデルセンと北欧児童文学」. 神戸YWCA・マザーズカレッジ主催. 2011年5月.
6. 講義「現代北欧児童文学における家族のすがた—大人が子どもに死を語る」. 大阪YWCA「子どもと子どもの本の講座:児童文学を楽しむ特別講座」主催. 2011年7月.

7. 講義「北欧のことばが伝える生活と文化—デンマーク編：第2回文学と芸術に映るデンマークの文化」。大阪大学・NHK文化センター連携講座。2011年8月。
8. 講義「アンデルセン童話と鳥」。大阪YWCA「子どもと子どもの本の講座：児童文学を楽しむ特別講座」主催。2012年5月。(2012.5)
9. 招待講演「アンデルセン童話のなかの＜死＞の語りー」講演。神戸YWCA・マザーズカレッジ主催。2012年7月。
10. 招待講演「現代北欧児童文学における「死」の語り」講演。RCCEC(関西学院大学・キリスト教教育・保育研究センター)公開講座。2012年9月。
11. 講義「民話の宝庫 北欧の世界」講義。大阪大学・NHK文化センター連携講座(2014.6)
12. 学会発表「子どもに”死”をどう語るのか—現代北欧児童文学／文化からのアプローチ」。北ヨーロッパ学会。2014年11月。
13. 招待講演「アンデルセンとおとぎ話の発見」。日本児童文学会・日本イギリス児童文学会・中部支部例会。2015年9月。
14. 学会発表「カーアン・ブリクセン『冬物語』(1942)における病の表象—「ペーターとローサ」にみる物語芸術としての「死」」口頭発表。北ヨーロッパ学会。2015年10月。
15. 講義「現代に息づく北欧神話・その1」講演。大阪YWCA「子どもと子どもの本の講座：児童文学を楽しむ特別講座」主催。2016年5月。
16. 公開講演「あなたがみるもの私にみえるもの こどもの世界 おとの世界」講演。第8回大阪大学・大阪音楽大学ジョイント企画(大阪大学21世紀懐徳堂・大阪音楽大学・豊中市主催。2016年11月。
17. 講義「現代に息づく北欧神話・その2」講演。大阪YWCA「子どもと子どもの本の講座：児童文学を楽しむ特別講座」主催。2017年3月。
18. 講演「児童演劇のフロンティア・アンデルセン童話が生まれた国デンマークに学ぶ」。デンマーク・日本外国関係樹立150周年記念社学連携プロジェクト：大阪大学21世紀懐徳堂・大阪大学言語文化研究科・大阪大学外国語学部共催。2017年11月。
19. 講義「あなたの知らないアンデルセン～『マッチ売りの少女』って誰のこと？」。大阪大学×大阪ガスアカデミックッキングVol.6主催。2017年12月。
20. 公開アウトリーチ「カーアン・ブリクセンに出会う夜 『バベットの晩餐会』上映＆トークイベント。於・誠光社。2018年3月。
21. 展示企画「デンマークのストーリーテラー～カーアン・ブリクセンをめぐる16章～」展示会。ブリクセン博物館共催。於・誠光社。2018年3月1日～15日。
22. 講義「アンデルセン「人魚姫」を読み直す」講演。大阪YWCA「子どもと子どもの本の講座：児童文学を楽しむ特別講座」主催。2018年3月。

23. 公開アウトリーチ・発題「異文化交流がひらく未来～デンマークの演劇を事例に～」。大阪大学共創機構・社学共創本部「異文化理解クラスター」主催。2018年8月。
24. 公開アウトリーチ・コメンテーター「デンマーク人演出家による人形劇『Paradis』上映会」(大阪大学共創機構・社学共創本部「異文化理解クラスター」) 主催。2018年12月。
25. 学会発表「21世紀にカーアン・ブリクセンを読む・みる・感じる」。日本比較文学会・関西支部例会。2019年1月。
26. 公開アウトリーチ・講演「音楽のアラベスク・文学のアラベスク」。大阪大学21世紀懐徳堂×豊中市共催レクチャーコンサート。2019年12月。
27. 学会発表(中丸禎子発表「明治・大正期のキリスト教における北欧受容：内村鑑三とヴィルヘルム・グンデルトを中心に」における討論者)。北ヨーロッパ学会。2020年11月。
28. 公開アウトリーチ「デンマークの絵本から見る量子力学の世界」におけるプレゼンター。量子力学×文学コラボカフェ：アートエリアB1。2021年6月。
29. アウトリーチ「大阪大学外国語学部・子どものための絵本読み聞かせ企画『フィン・フォトンさんと量子力学』」。大阪大学外国学図書館。2021年10月。
30. 文学教育・報告「教育現場からのケースプレゼンテーション2—デンマーク講読授業：絵本の翻訳」。ノルウェー文学セミナー：ノルウェー大使館主催(オンライン)。2021年11月。
31. 事例報告「ケースプレゼンテーション・大阪大学・共通教育科目・学問の扉・「北欧文学入門」。大阪オンライン。2021年12月。
32. 講義・公開講座「現代北欧児童文学にみる死生観」。大阪大学外国語学部・マンスリー多文化サロン。2023年3月。
33. 企画&討論者「フィクションの力を再考する—デンマークにおける取り組みを事例に」。大阪大学外国語学部・デンマーク語専攻主催・箕面市立船場図書館共催の合同ワークショップ。2024年3月。
34. 第2回大阪大学外国語学部・外国学専攻シンポジウム「物語からことばへ ことばから役割へ」、第1部「トーク」企画・担当(田邊欧&篠原学)。2024年10月。